



卒業生たちの活躍が
何よりも楽しみ。

仁愛大学は自分の原点。
人とかかわる仕事を
したいと思えたのは、
金田ゼミのおかげ。

仁愛大学同窓会『世灯会』がお届けする「OBダイアログ」。今回は、今年卒業10年の節目を迎える2期生の竹内宏至さんと、恩師金田明彦さんが久しぶりに対面。11月に開催される「二期生卒業10周年パーティ」を前に、当時の懐かしい思い出を語り合います。

竹内さんは在学中どんな学生でしたか？

金田 とても印象的な学生で、忘れてしまいたいことまで良く覚えています(笑)。竹内君は正義感が強く、潔癖だった。一部の喫煙マナーの悪い学生を厳しく注意していた姿が印象的でした。なにより地域活動に積極的に取り組み、現在に続く仁愛大学の“流れ”を作ってくれた学生だと思います。

竹内 教授のゼミに入ったのは3年生になってから。周りから「厳しい教授」という噂を聞いていたので、期待半分、不安半分でしたよ。

金田 ゼミのメンバーは竹内君を含む5人いたのですが、みんな活発だった。議論というか“口論”が絶えないゼミだった。

竹内 仁愛大学は当時開学間もなく、自分たちの先輩が1学年いるだけだった。金田ゼミでは、その先輩たちが成しえなかった「他校との連携を図りながら地域活動にとりくむ」という経験が出来ました。福井大学、福井県立大学、福井工業大学、仁愛女子短期大学の学生たちと企画段階から参加した「たけふ夏祭り」が一番のクライマックス。やらなくてもいいことにも一生懸命で、とにかく毎日楽しくてしょうがなかった。

金田 イベントというのは企画から参加し

ないと意味がないんだよね。竹内君たちは良くやっていたと思います。仁愛大学は今でも地域活動に深く関わっているのですが、その礎を築いてくれたと思いますよ。そういえば、福井市の響のホールで行ったシンポジウム「学生維新」では司会も務めていたんだよね。

竹内 はい。当時新聞にも掲載していただいて親がびっくりしていましたよ(笑)。おかげさまで、勉強そっちのけで何やっているか分からなかった息子を少しは見直してもらえたと思います。

金田ゼミでの経験は今に活かしていますか？

竹内 金田ゼミに入るまでは自分の将来を深く考えることはなかった。でも、たくさんの人たちと触れ合う経験を経て「人とかかわる仕事がしたい」と思うようになりました。益茂証券に入社して、若い頃は飛び込み営業もたくさん経験しましたが、それを辛いと感じることはありませんでした。

金田 成約率もすごく高かったって聞けるよ。竹内君も卒業して10年。35歳前後というのは社会人として大きなターニングポイントになる時期。ここが正念場だと思って頑張れよ。

竹内宏至さん

人間学部コミュニケーション学科卒。益茂証券株式会社勤務。在学中は地域活動に積極的に取り組み、今に至る「校風」を築く。

06年卒
2期生

教員

金田明彦さん

仁愛大学地域共創センター長、人間学部コミュニケーション学科教授。仁愛大学の創立準備から携わる名物教授。

武生駅にある「仁愛大学アンテナショップ駅前サテライト」にて収録。
懐かしい思い出を語り合いました



2期生パーティ開催！

今年卒業10年目を迎える仁愛大学2期生。それを記念して「二期生卒業10周年パーティ」を開催します。さまざまなジャンルで活躍する卒業生たちが交流できるイベントにご期待ください。

日時：11/13(日) 正午～

会場：ユアーズホテルフクイ 会費：2000円

※詳細はホームページをご覧ください。

昨年開催された「一期生パーティ」の写真や動画も公開中。

お申し込みはこちらかHPで
www.jindai-ainet.jp/



『世灯会』ページに「いいね」を！

『世灯会』Facebookページをご覧ください！
イベントや同窓生の今、そして現在の大学の
情報などを日々更新しています。



www.facebook.com/jindai.dousoukai



〒915-8586 福井県越前市大手町3-1-1

仁愛大学同窓会「世灯会」事務局

E-mail dosokai@jindai.ac.jp www.jindai-ainet.jp/